



迫力のあるささら舞に観客は見入っていました。

8月15日、雲巖寺で角館の伝統芸能「白岩のささら舞」が披露されました。白岩ささらは、佐竹家が常陸から秋田に国替えになった際に伝わったとされ、現在は送り盆行事の一つとして祖霊と神仏供養、五穀豊穡を祈り行われています。今年も、白岩若者会（草薙紀聡会長）が白岩ささらの供養舞を披露したほか、白岩小学校の4年生3人が子どもささらを5年ぶりに披露しました。境内には、地元の方々などが集まり勇壮に舞うささら舞に拍手を送っていました。

### 3匹の獅子が勇壮に舞う 角館の伝統芸能 ささら舞

### 角館 三二劇場

### 紙芝居と絵本の読み聞かせ パパ・ママ・おじいちゃん・おばあちゃんと子どものための 夏のおわりのおはなし会

8月28日、角館庁舎で角館三二劇場が開催され、絵本の読み聞かせグループ「えほんのゆりかご」が「パパ・ママ・おじいちゃん・おばあちゃんと子どものための夏のおわりのおはなし会」と題して紙芝居や絵本の読み聞かせを行いました。おはなし会は、紙芝居「かおかおだあれ」からスタート。絵を1枚ずつ出して語る姿に、訪れた方々はどこか懐かしさを感じながら聞いている様子でした。また、「だんまりこおろぎ」や「お月さまってどんなあじ」などの絵本の読み聞かせも披露し、計10話のおはなしに最後まで聞き入っていました。



優しい語り口調で紙芝居が披露されました。

### 射撃の腕を競う

### 令和4年度 田沢湖地方猟友会クレー射撃大会



優勝した坂本博美さん（中央）、準優勝の真崎芳宏さん（左）、第3位の大友勲夫さん（右）。

8月14日、田沢湖クレー射撃場で令和4年度田沢湖地方猟友会クレー射撃大会が開催され、出場した11人が射撃の腕を競いました。

- 結果** (敬称略)
- 優勝 坂本博美 (生保内) 25点
  - 準優勝 真崎芳宏 (神代) 23点
  - 第4位 中島栄孝 (生保内) 20点
  - 第3位 大友勲夫 (生保内) 22点
  - 第5位 崔竜根 (神代) 20点



キエさんにお祝いと花束が贈られました。

8月31日、白川キエさん（西木町松木内）が100歳の誕生日を迎えられ、ショートステイ花笑の庭でお祝いが行われました。

### (百寿) おめでとう ございます



鈴木長寿支援課長（左）からハツエさんにお祝いと花束が贈られました。

8月27日、高橋レンさん（角館町勝楽）が100歳の誕生日を迎えられ、グループホーム優優でお祝いが行われました。

8月7日、高橋ハツエさん（角館町上菅沢）が100歳の誕生日を迎えられ、自宅でお祝いが行われました。

- 審査結果（敬称略）
- ▼優秀賞
- 戸澤悠稀（西明寺中3年）
  - 高田菜花（神代中3年）
  - 新妻紅葉（湯沢市立湯沢北中3年）
  - 藤井麻衣（大仙市立平和中3年）
- ▼優良賞
- 佐川妃華里（角館中3年）
  - 草薙ななせ（角館中3年）
  - 三浦文偉（生保内中3年）
  - 佐藤菜幸（湯沢市立皆瀬中3年）
  - 菅原希（羽後町立羽後中3年）
  - 阿部莉緒奈（大仙市立協和中3年）



優秀賞に輝いた戸澤悠稀さん（右）と高田菜花さん（左）。

### 10人の生徒が それぞれの主張を発表

8月30日、仙北市民会館で「わたしの主張2022（第44回少年の主張秋田県大会） 県南地区予選大会」が開催され、県南地区の中学生10人がそれぞれの主張を発表しました。

同大会は、中学生に物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身につけてもらうことを目的に毎年行われているものです。出場した生徒たちは、障がいや病気、性別などそれぞれが普段の生活を送る中で抱える疑問や意見などを力強く発表しました。

優秀賞に輝いた4人は、9月20日に秋田市の土崎中学校で開催される秋田県大会に出場します。

わたしの主張2022  
(第44回少年の主張秋田県大会) 県南地区予選大会

### 小・中学校の適正配置について 学校適正配置検討委員会が発足

仙北教育委員会  
学校適正配置準備室（西木庁舎）  
☎43-3381

児童生徒数の減少や校舎の老朽化が進む中で、将来にわたって望ましい教育環境の確保を目指し、学校の規模や配置などについて様々な視点から検討するため、学校適正配置検討委員会が発足しました。委員は、教育関係者、小中学校・保育園などの保護者、地域学校協働活動推進員など18人で構成しています。

8月29日、第1回会議を開催し、委員長に秋田大学教育文化学部の鎌田信教授（元秋田県教育次長）が就任しました。

学校適正配置に関する経緯、現状および課題について共有するとともに今後の進め方などについて確認しました。また、10月に予定している「将来の学校教育に関するアンケート」の実施内容についても検討しました。

今後、教育委員会では、本検討委員会による検討を踏まえ、本年度内に「学校適正配置方針（目指す学校像の設定）」を、令和8年度までに「学校適正配置計画（学校像を実現する具体的計画）」の策定を目指します。

- 主な検討内容・意見
- ▶本年度策定する「学校適正配置方針」には、現状と課題を整理し、目指す学校教育の基本理念や規模・配置の考え方などをまとめる。
  - ▶今後、意見交換会などを開催する場合には、保護者をはじめ多くの市民が参加しやすい日時などへの配慮や、関心を持ってもらうための周知方法に工夫が必要。
  - ▶アンケートの実施と合わせ、市民に現状と課題を周知し、関心を高めていくことが重要。（質問内容についても詳細に検討が行われました）
  - ▶適正配置の検討にあたっては、大人の都合によらず、子どもの視点を第一に考えていくことが重要。



検討委員会の様子。

### 栄光・表彰 ~輝くとき

### 第20回秋田県小学生秋季ソフトテニス大会兼 東北小学生学年別ソフトテニス大会秋田県予選会

### 澤山・加藤ペアが第3位に



澤山心咲さん（右・西明寺小5年）と加藤千尋さん（左・大田東小5年）ペア。

8月21日、第20回秋田県小学生秋季ソフトテニス大会兼東北小学生学年別ソフトテニス大会秋田県予選会が秋田県総合公園テニスコートで開催され、澤山心咲（仙北市ジュニア）・加藤千尋（仙北スボ少）ペアが小学校5年生女子の部で第3位に入りました。

同ペアは、10月に福島県福島市で開催される第32回東北小学生学年別ソフトテニス大会に出場する予定です。

また、小学6年生男子の部でベスト8に入った仙北市ジュニアの江橋柊人・高橋快生ペアも東北大会への出場を決めました。